

授業科目	マルチメディアツーリズム					実務家教員担当科目	-				
単位	2.	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期				
担当教員	角谷 尚久										
授業概要	<p>従来の観光情報取得はテレビや雑誌といったメディアが中心となっていた。コンピューター技術が進化した現代において、送り手側の情報提供ツールは多様化している。</p> <p>本授業では旅行者の行動変容にも着目しながら、観光と情報の関連性を学習するとともに、各種ツールを利用し情報発信について学習していきます。</p> <p>状況により外部講師を招聘し行う場合がある。</p> <p>本科目は講義・演習形式にて行うがアクティブラーニングの手法を取り入れ、毎講義ごとにレスポンスシートの提出を求める。</p> <p>進行状況により、シラバスの変更を行う場合がある。</p>										
授業形態	講義・演習				授業方法	<p>対面 アクティブラーニングとして、プレゼンテーションの各自発表を求める</p> <p>ICTを活用し、Google クラスルームによる理解促進並びに自主学习支援を行う</p>					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。 										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。 新たな知見を用いて情報提供ができる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）					備考			
試験											
小テスト											
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）			50%								
レポート外の提出物			20%								
その他			30%								
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	T031114J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
復習：該当部分の復習										4	
授業計画											

第1回	オリエンテーション シラバスの内容、講義の進め方、受講上の注意の説明
第2回	観光庁の政策・地方の観光事業
第3回	観光情報とユニバーサルデザイン
第4回	AR(Augmented Reality)について
第5回	SNS の利用法 (1) SNS の発信と影響
第6回	SNS の利用法 (2) サステナブルツーリズムと SNS
第7回	SNS の利用法 (3) オーバーツーリズムと SNS
第8回	観光情報の整理 (1) 収集方法
第9回	観光情報の整理 (2) 整理方法
第10回	プレゼンテーションについて (1) 作成方法
第11回	プレゼンテーションについて (2) 発表方法
第12回	コンテンツ作成 (1) コンテンツ決定
第13回	コンテンツ作成 (2) コンテンツ作成
第14回	コンテンツ作成 (3) コンテンツ仕上げ
第15回	コンテンツ発表
テキスト	適宜資料を配布する。
参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の紹介	参考図書・教材等／データベース・雑誌等の紹介 教材：必要に応じて資料を配布する。

課題に対するフィードバックの方法	この授業では、課題提出物および授業参画度にて成績評価を行う。 成績発表後に評価点分布図を提示する。
学生へのメッセージ・コメント	Excel, Powerpoint の基本操作を習得していること。